

**ITCイースト東京  
H29年度活動  
ご報告**

**2018年 5月21日  
ITCイースト東京**

# 目次

## 1. H29年度活動方針

## 2. H29年度活動計画

## 3. 分科会1活動報告

- ・会員のスキルアップ機会創出(ITC向けセミナー)

## 4. 分科会2活動報告

- ・会員交流・会員ネットワーク構築

## 5. 分科会3活動報告

- ・ITCスキルを活かした豊かなセカンドキャリア創出

## 6. 関係団体連携

## 7. まとめ

# 1. H29年度活動方針

# 目 的

- **I T C協会の規定する  
経営課題解決のための取り組み手法などを  
テーマに研究活動を主に行う、  
「勉強会志向」の届出組織として活動する。**
- **I T Cイースト東京会員のスキル向上**
- **スキル向上や会員交流の結果として  
アイデアによる I T C活動のシーズを発掘する。**

# 活 動

## ★会員のスキルアップ<sup>o</sup>機会の提供

- ・学習ポイント取得<sup>o</sup>機会の提供
- ・スキルアップ<sup>o</sup>機会の提供
- ・会員 I T C の交流<sup>o</sup>機会の提供
- ・新しいアイデアによる I T C 活動のシーズ<sup>o</sup>発掘

# 組 織

- **会長** I T C イースト東京を代表し、公的機関、I T C A などへの公式責任者となる。理事の中から選出する。
- **副会長** 会長を補佐し、会長に事故などがあつた場合、会長の代行を行う。理事の中から選出する。
- **理事** 総会の意志に基づき、分科会の活動に対する方針、意志決定を行う。また、分科会のリーダー又はイースト東京全体のリーダーとして、総会・理事会の意志に基づき、I T C イースト東京の実務活動を推進する。
- **監事** 会計監査を含めた I T C イースト東京の運営・活動に関する監査を行う。
- **事務局** I T C イースト東京の活動を推進するのに必要な補助的活動を行うことで、活動を支援する。
- **総会** 会員全員で構成し、I T C イースト東京の活動方針、予算などを決定する、最高意志決定機関とする。
- **理事会** 総会の意志に基づき、I T C イースト東京の活動主体である分科会の活動をとりまとめ、推進する機関とする。会長、副会長、理事、監事、事務局で構成する。
- **分科会** 同じ思いを持つ、正会員メンバで構成し、I T C イースト東京の実務活動を担う主体とする。
- **正会員** I T C イースト東京の活動に賛同する個人（I T コーディネータ）で構成する。
- **賛助会員** I T C イースト東京の活動に賛同する法人で構成し、I T C イースト東京の活動を支援する。

# 分科会とそのミッション

## 分科会 1 : 会員のスキルアップ機会創出

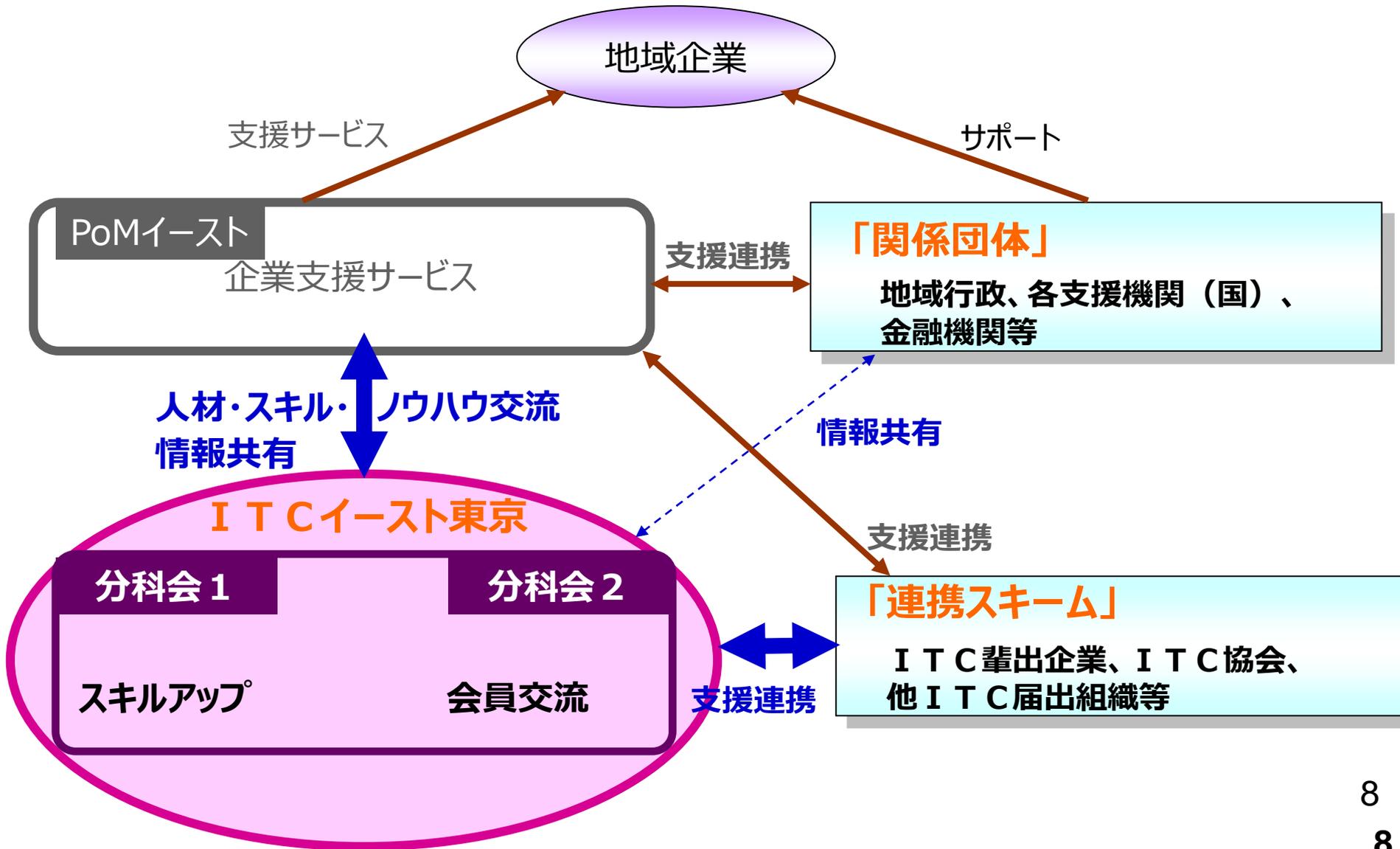
- 会員のスキルアップ機会創出
- 学習ポイント取得機会創出

## 分科会 2 : 会員交流・会員ネットワーク構築

- 分科会 2 自主勉強会
- 会員交流企画検討実施

(ex.交流会、地域企業、工場、企業見学など)

# I T C イースト東京活動概要図



# 事務局機能

・事務局は、全体活動を補助する以下のような機能を遂行する。

## [事務局機能]

- ① 会員管理：
- ② 理事会／総会への情報提供・運営：
- ③ 会計管理：
- ④ HP管理（イベントの案内、受付機能含む）：
- ⑤ イベント企画の申込み受付・名簿作成・提供：
- ⑥ 対外窓口（メール、電話）：
- ⑦ 各種啓発冊子維持管理：
- ⑧ 過去電子データ管理：
- ⑨ 顧客データ管理：
- ⑩ 広報キット維持更新：
- ⑪ 固定資産管理：

# H29年度活動方針・活動テーマ・活動施策概要

**活動方針： 「 I T 経営の啓発から推進までを担える  
人材へのスキルアップを推進する。」**

**2つの専門的役割分担（分科会）の中で、会員のスキル向上を図る。**

## 活動テーマ

- ①個々の会員のスキル向上を図り、地域企業の経営革新、I T 化支援などが可能なITCリソース・要員を確保・強化する（分科会1）。
- ②会員の交流を図り、会員相互の啓発や、ネットワークを構築する（分科会2）。

## 活動施策

- ①企業支援可能な要員をより多く確保するため、会員の交流・スキルアップを図る。
  - ・セミナー、会員勉強会、事例研究、企業研究などを行う。
- ② I T 経営のアイデアを輩出するため、新しいアイデアを検討し、活動のネタを発掘する。
  - ・アイデア検討会などを行う。
  - ・ I T 経営連携機関との交流・情報交換を図る。

## 2. H29年度活動計画

# 1. 分科会1 活動計画

## 1. 目的

- ・会員のスキルアップ機会の提供
- ・学習ポイント取得機会の提供

## 2. H30年度セミナー予定

- ・年2回 … 11月、5月
- ・4時間／回（3講演、4ポイント）
- ・開催場所：豊洲文化センター

## 3. セミナー対象者

- ・ITコーディネータ  
（ITCイースト東京会員以外のITCも含む）

## 2. 分科会2 活動計画

### 1. 目的

- ・会員交流活動(交流の企画／運営)
- ・会員間のネットワーク構築

### 2. 計画案

- ①分科会2メンバによる自主勉強会＋会員交流企画検討会  
8回(5月～3月、1回／月)程度
- ②会員交流イベント(勉強会、見学会、交流会など)
  - ・勉強会(1H／回)&交流会(1.5h／回)：4回  
(ITCA後援勉強会予定:4回)
  - ・見学会：1回
  - ・会員交流からの新たな活動提案：1～2件
    - ・他コミュニティとの交流など



**3. 分科会1活動報告**  
会員のスキルアップ機会創出(ITC向けセミナー)

# 分科会1の活動メンバ

## ★メンバ:3名

1. 齋藤 尚志 会員(企業内ITC) リーダー
2. 小林 裕明 会員(企業内ITC) サブリーダー
3. 小島 郷史 会員(企業内ITC)

# ITC向けセミナー実施実績(1)

第1回 平成29年05月15日(月) 14:00~18:00

■開催場所: 江東区豊洲シビックセンター 7F レクホール  
〒136-0061 東京都江東区豊洲2-2-18 TEL03-5534-9299

## ■講演内容:

講演1: 「平成29年度ITC協会事業計画

～ ITC活躍のスパイラル実現に向けて～

ITコーディネータ協会 事務局長 太田 愛仁 様

講演2: 「コンサルタントとの対談を通して見えたもの

～中小企業の現在(IT活用も含む)・中小企業コンサルタントのキャリア～

平井彩子事務所 代表 中小企業診断士 平井 彩子 様

講師3: 「平成28年度ITCイースト東京活動報告」 ITCイースト東京 理事 三宅 ひろみ 様

講演4: 「経営パートナーズ・イースト東京新制度のご紹介」

経営パートナーズ・イースト東京(PoMイースト) 代表理事 池島 晃 様

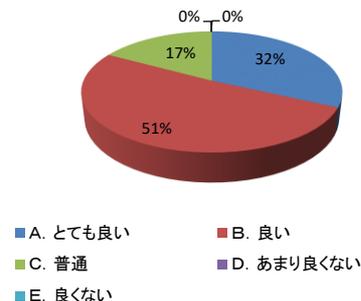


■ 集客数: 66名((賛助会員:42名、一般会員:15名、外部・ITC:2名、講師:2名)

## ■アンケート結果(有効回答:47人)

とても良い : 15人  
良い : 24人  
普通 : 8人  
あまり良くない: 0人  
良くない : 0人

H29第1回ITCセミナーアンケート評価



# ITC向けセミナー実施実績(2)

司会  
齋藤 尚志



ITC協会  
常務理事 太田 愛仁 様



中小企業診断士  
平井 彩子 様



ITCイースト東京  
三宅 ひろみ 様



会長 森内 正美様



元会長 岡野 勝俊様



理事 小林 裕明 様



# ITC向けセミナー実施実績(3)

第2回 平成29年11月06日(月) 14:00~18:00

■開催場所: 江東区豊洲シビックセンター 7F レクホール  
〒136-0061 東京都江東区豊洲2-2-18 TEL03-5534-9299



## ■講演内容:

講演1: 「産業サイバーセキュリティ最前線 ~IoTでつながる工場をサイバー攻撃から守るには~」  
ジェイティ エンジニアリング株式会社 シニアコンサルタント 福田 敏博 様

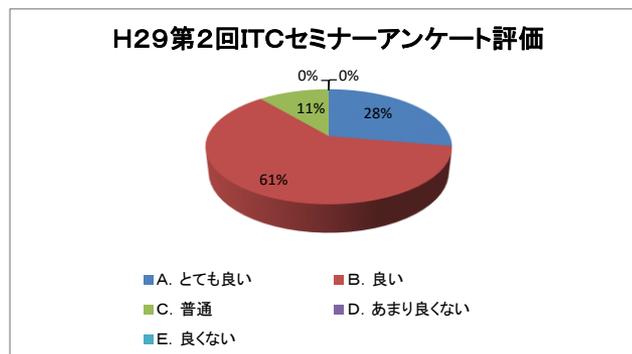
講演2: 「元記者が実践する『伝わる文章』の書き方 ~伝言メモからメール、ビジネス文書まで~」  
中小企業診断士 中村 かおり 様

講演3: 「人生100年時代、ミドルシニアからの人生を輝かせよう!  
~豊かなセカンドライフにITCスキルをどう活かせるか?~」  
ITCイースト東京理事 分科会3リーダー 大塚 俊一 様

■集客数: 53名((賛助会員:35名、一般会員:14名、外部・ITC:3名、講師:1名))

## ■アンケート結果(有効回答:36人)

とても良い : 10人  
良い : 22人  
普通 : 4人  
あまり良くない: 0人  
良くない : 0人



# ITC向けセミナー実施実績(4)

ジェイティ エンジニアリング株式会社  
シニアコンサルタント 福田 敏博 様



中小企業診断士  
中村 かおり 様



中小企業診断士  
中村 かおり 様



ITCイースト東京 理事  
大塚 俊一 様



## H29 ミッションの成果(評価)と今後への課題

### (1) 成果

- ・多様な講演内容で毎回好評であった。
- ・参加人数は延べ119名(前年度比104% +4名)であった。  
賛助会員:77名、一般会員:29名、非会員:8名であった。  
今後ともテーマと実施タイミングに依存すると思う。参加者数は安定してきたように思われる。  
アンケート結果は、平均86%が「良い」(前年度比+7ポイント)との回答であった。  
今回は最新トレンドのIoTの講演も行いその分評価が向上した。

### (2) 今後への課題

- ①魅力があり、トレンドで役に立つ講演の設定  
(ロボット、クラウド、AI、ビッグデータ、ブロックチェーンetc)。
- ②豊洲シビックの新会場を継続的に使用していく。
- ③賛助会社からの参加費補助が安定的となり収支は安定している。

## 4. 分科会2活動 会員交流・会員ネットワーク構築

小島さん、  
5月総会にて第1号議案を説明いただく内容についてです。斎藤さんから「資料枚数が多いため、説明内容の優先度を小島さんへ伝える」というご意見をいただいたので、記述します。

●以下2つを中心にご説明ください。

- ・H29 分科会2の活動状況①②
- ・H29 ミッションの成果(評価)と今後への課題

●以下は説明を流していただいてOKです。

- ・スライド左上に「【参考】」の記述があるページ
- ・分科会2主催(協会後援)勉強会&交流会 の内容(可能であれば、分科会2は「参加したら楽しそう」という感じで流していただけると助かります)

# 分科会2の活動メンバ (H29年度)

## ★メンバ：17名

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 岡野会員(企業内)  |              | 13. 中村会員(企業内) |
| 2. 森内会員(企業内)  |              | 14. 桜井会員(独立系) |
| 3. 森元会員(企業内)  | 会計・事務局<br>連絡 | 15. 藤井会員(企業内) |
| 4. 都間会員(企業内)  |              | 16. 富田会員(企業内) |
| 5. 好澤会員(独立系)  |              | 17. 萩原会員(企業内) |
| 6. 新富会員(企業内)  |              |               |
| 7. 岩嶋会員(企業内)  |              |               |
| 8. 南会員 (企業内)  |              |               |
| 9. 多賀会員(独立系)  |              |               |
| 10. 三宅会員(企業内) | 分科会2リーダー     |               |
| 11. 古藤会員(独立系) |              |               |
| 12. 伊藤会員(企業内) |              |               |

★常時メンバ募集中です。

# H29 分科会2の活動状況①

## ★分科会2メンバ自主勉強会／会員交流企画検討会

回 9	開催日	テーマ	人数	補足
1	2017. 4. 25	交流企画検討自主勉強会2H	12名	分科会2メンバ
2	2017. 5. 30	交流企画検討自主勉強会2H	9名	同上
3	2017. 6. 26	交流企画検討自主勉強会2H	9名	同上
4	2017. 8. 9	交流企画検討自主勉強会2H	11名	同上
5	2017. 9. 28	交流企画検討自主勉強会2H	11名	同上
6	2017. 11. 28	交流企画検討自主勉強会2H	7名	同上
7	2018. 12. 26	見学会	4名	同上
8	2018. 1. 12	交流企画検討自主勉強会2H	11名	同上
9	2018. 2. 11	見学会	8名	同上

自主勉強会は9回、見学会は2回 実施。

# 【参考】分科会2自主勉強会について

## 【分科会2自主勉強会について】

### ①H29年度の勉強会テーマ：

当番制、輪番制でメンバが議題を持ち寄る

### ②進め方：

連携している勉強会スタイルにヒントを得て得意テーマ、持ちネタのブラッシュアップ、気になるテーマを持ち寄ることによって、双方向でのやり取りを行う。

興味あるテーマが幅広く、色々な意味で示唆を得る。

今年度から広く、参加者を募ることも検討中。

### ③まとめ：

各開催会毎にまとめを実施した。

### ④スケジュール：

・4月～3月：当番制、輪番制の勉強会実施

## 【参考】分科会2自主勉強会について

### ⑤分担と勉強会テーマ：

#### 4/25 森元「人を動かすマネジメント」

- ・田中靖浩さん講演内容のご紹介

#### 5/30 岡野「近頃のトピックスに見るビジネス戦略」

- ・「カール」の東日本地区販売停止における財務的ビジネスモデル的考察

- ・ランチェスター戦略 「ビジネスモデル」と「戦略」 食べ比べ

#### 6/26 好澤「改定個人情報保護法対応」

- ・改正の背景やポイント

グレーゾーン拡大・ビッグデータ・グローバル化

## 【参考】分科会2自主勉強会について

### ⑤分担と勉強会テーマ：

#### 8／9 森内「働き方改革こうして実現」

- 「ライフネット生命保険 創業者 出口治明さん講演より」
- 「(株)プロセスエンジニアリング 社長 渡辺和宣さん 講演より」
- ディスカッション

#### 9／28 南「鹿島市の将来を考える」

- 鹿島市の現状 車社会。中心となる商店街はシャッター通り。
  - ・サッカー観戦で若い人が来るがサッカー場だけで帰ってしまう
- 今後考えていくことをディスカッション

# 【参考】分科会2自主勉強会について

## ⑤分担と勉強会テーマ：

### 11／28 桜井「中小企業向け環境マネジメントシステム」

- 石油業界における環境マネジメントシステム(EMS)取組事例。
- 国際規格ISO14001、国内向けEMS規格3つの検討経緯を紹介(エコステージ、エコアクション21、KES )。

### 1／12 岩嶋「東北の食を考える」

- 「3.11」以降、進んでいない東北地方の復興を考えた



## 【参考】分科会2見学会について

12/26 岩嶋「”ようざん”へ行こう」

○SKYPEによるお魚販売のお店を コンサルタントによる変化を見学

2/11 岩嶋、好澤「キンビール生麦工場見学」

○川崎大師、生麦事件

○工場見学、懇親会(スプリングバレーブルーワリー)

見学会を開催。実際に行って見る事で  
感じるものが多かった。

# 勉強会／交流会の形態について

- ①勉強会は以下の形態で実施
  - ・「届出組織主催」 2H1ポイント相当
- ②勉強会は有料¥1,000(交流会費込み)
- ③講師はITC持ち回り及び外部に依頼
- ④募集： 25名目安(1回あたり)
- ⑤時間配分： 勉強会:1H(ポイント対象)、交流会:1.5H
- ⑥開催時間帯： 平日夜(18:30～)
- ⑦開催場所： 基本公共施設
- ⑧後援：ITCA \*MLで会員案内+協会HPで一般案内
- ⑨開催予定回数： 3回

## H29 分科会2の活動状況②

### ★ITC向け勉強会／交流会

( )内は募集、(自)自己学習、(後)協会後援

回	開催日	実績	テーマ	予実 人数	ポイント 有無	対象
1	2017. 7.19	完了	「IT導入支援事業を活用した ITツール導入の実施事例」 講師：富田 篤	8名 (25名)	有 (後)	イースト会員 + 一般
2	2017. 10.25	完了	「イノベーションを起こす思考方 法」 講師：多賀 康之	11名 (25名)	有 (後)	イースト会員 + 一般
3	2018. 2.7	完了	「ワールド・カフェ方式の手法を 学ぶ」 講師：中村 三紀	11名 (25名)	有 (後)	イースト会員 + 一般

計3回を好評裡に実施。

## 1. 活動内容

### 分科会 2 主催(協会後援)勉強会 & 交流会

- 第 1 回目 7月19日(水) 18:30~  
江東区産業会館 第1会議室

**勉強会 テーマ：**

**「IT導入支援事業を活用したITツール導入の実施事例」**

**講師：富田 篤さん**

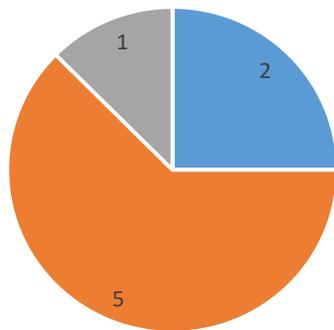
**内容：国の施策であるIT導入支援事業を活用した  
ITツール導入事例として、分野、事業領域、課題認識  
等について講義と質疑を実施。**

**参加者 8名**

# 分科会2勉強会／交流会の評価について

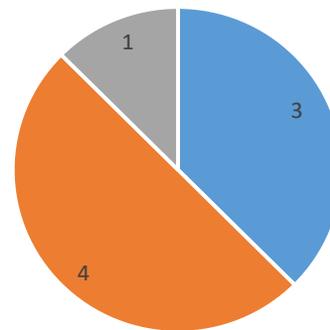
## ○第1回目 アンケート結果

Q1 今回の勉強会の内容はいかがでしたか



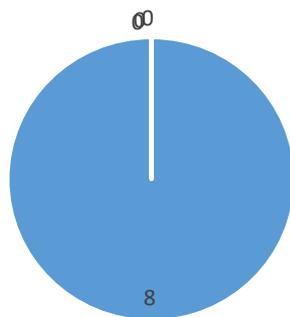
■ とても良い ■ 良い ■ 普通

Q2 今回の交流会の内容はいかがでしたか



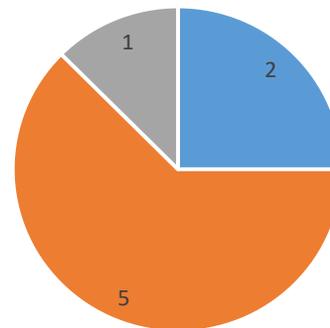
■ とても良い ■ 良い ■ 普通

Q3 勉強会費(交流会費込み) ¥1,000についてはいかがでしたか



■ ちょうどよい ■ やや高い ■ やや安い ■ 安い

Q4 本企画・運営に関してご記入ください



■ とても良い ■ 良い ■ 普通

## ● 実施風景

**IT導入支援事業を活用したITツール導入の事例説明で  
中小企業経営者の意識や国の考え方に話題が集まった**



# 1. 活動内容

## 分科会 2 主催(協会後援)勉強会 & 交流会

○第 2 回目 10月25日(水) 18:30～  
江東区産業会館 第1会議室

勉強会 テーマ:

「イノベーションを起こす思考方法」

講師 : 多賀 康之さん

内容 : イノベーションは、プロダクト・プロセス・事業戦略・経営  
モデルの順で難しくなる。

今回は、プロダクトのイノベーションを考えるための

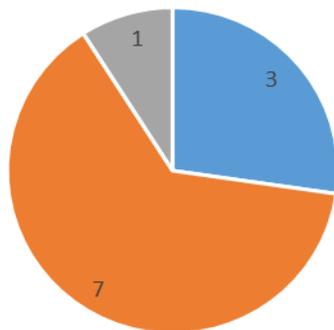
- ・クリエイティブシンキング、
  - ・デザインシンキング、
  - ・イノベーションシンキング
- について講義と質疑を実施。

参加者 11名

# 分科会2勉強会／交流会の評価について

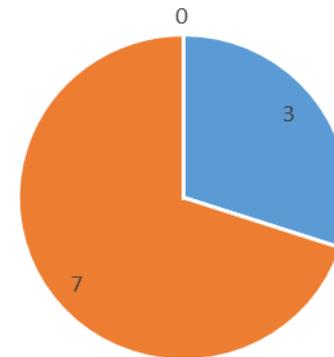
## ○第2回目 アンケート結果

Q1 今回の勉強会の内容はいかがでしたか



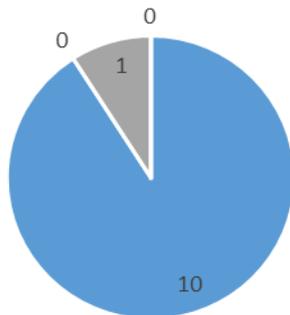
■とても良い ■良い ■普通

Q2 今回の交流会の内容はいかがでしたか



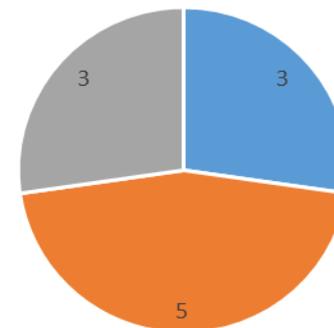
■とても良い ■良い ■普通

Q3 勉強会費(交流会費込み) ¥1,000についてはいかがでしたか



■ちょうどよい ■やや高い ■やや安い ■安い

Q4 本企画・運営に関してご記入ください



■とても良い ■良い ■普通

## ● 実施風景



**昨今話題のイノベーションを起こすことにつなげるテーマで評価は高かった**



## 1. 活動内容

### 分科会 2 主催(協会後援)勉強会 & 交流会

○第3回目 2月7日(水) 18:30~

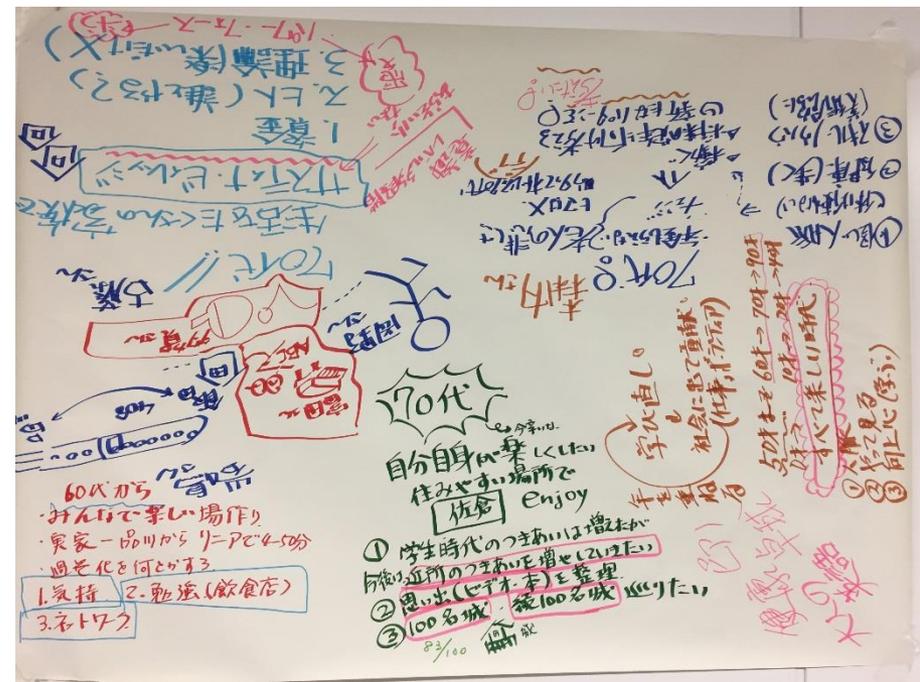
ITコーディネータ協会 A会議室

勉強会 テーマ: 「ワールド・カフェ方式の手法を学ぶ」

講師: 中村 三紀さん

内容: ワールド・カフェ方式の手法で「ライフシフト」を考える  
講義と質疑を実施。

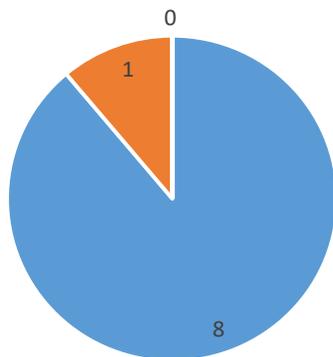
参加者 11名



# 分科会2勉強会／交流会の評価について

## ○第3回目 アンケート結果

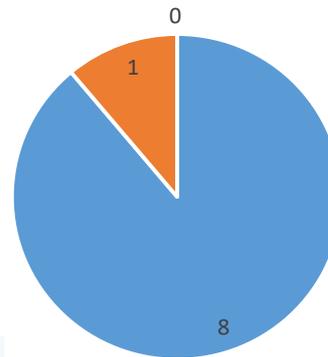
Q1 今回の勉強会の内容はいかがでしたか



■ とても良い ■ 良い ■ 普通

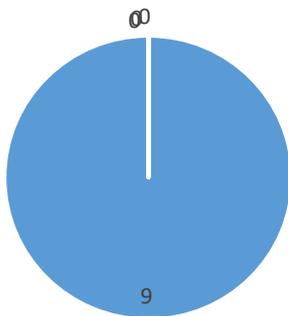
楽しく過ごせました。仕事でお客様に紹介したい。  
昨年学んだテーマを掘り下げることができた  
今度使ってみたい  
時間が足りないと思われるほど楽しかったです

Q2 今回の交流会の内容はいかがでしたか



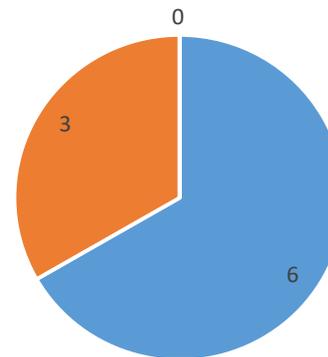
■ とても良い ■ 良い ■ 普通

Q3 勉強会費(交流会費込み) ¥1,000についてはいかがでしたか



■ ちょうどよい ■ やや高い ■ やや安い ■ 安い

Q4 本企画・運営に関してご記入ください

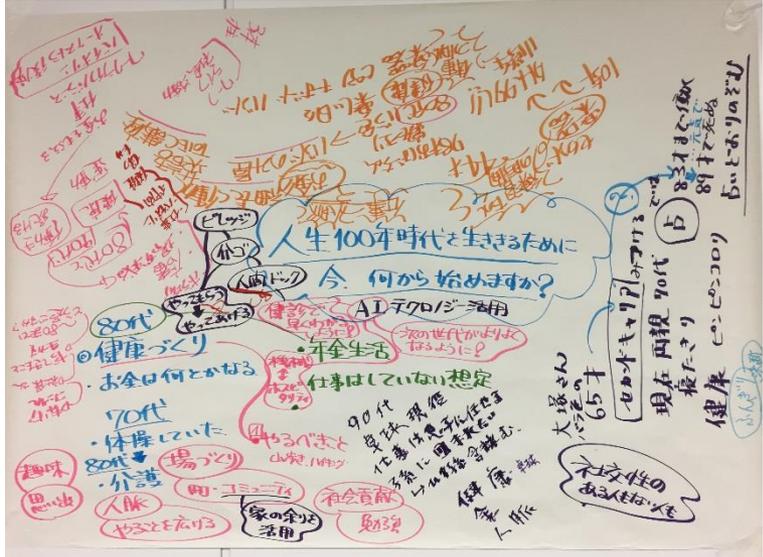


■ とても良い ■ 良い ■ 普通

# ● 実施風景



人生100年の時代に向けて  
やがて全員にかかわる問題を  
ディスカッションしました



教育→仕事→生活  
この3ステージの  
時代は終わった  
これからは→

柔軟性  
目標に  
方向転換と再登  
の必要がある

19:10~19:30  
Round1 市-L  
(休憩準備)  
19:30~19:50  
Round2 旅-L  
19:50~  
Round3 市-L

マルチステップ  
時代  
1. 収入を上げる  
2. 支出を減らす  
3. 資産を増やす  
4. 健康を維持する

人生100年時代  
長寿は恩恵  
がある  
それにはどう生きるか

Round1 ~ 19:35  
Round2 ~ 19:50

Life Shift  
~100歳の人生戦略~  
ライフプラン 著  
大塚 隆  
2016.10

① 収入を増やす  
② 支出を減らす  
③ 資産を増やす

# 関係団体連携活動

## ★分科会2リーダーのみで連携実施

9/17(日) **一般社団法人ITC-Pro東京 設立発表会参加**

●一般社団法人ITC-Pro東京設立発表会にITCイースト東京メンバが参加

日時 9/17(日)15:00~16:50

[ちよだプラットフォームスクエア5階 会議室504-505]

### 内容

15:00 会長挨拶および今後の事業戦略  
ITC-Pro東京代表理事兼会長 阿部 満

15:30 来賓ご挨拶  
(一社)クラウドサービス推進機構 代表理事 松島 桂樹 氏  
(株)リックテレコム 石原 氏(ITC向け雑誌「COMPAS」編集者)  
大久保公認会計事務所 大久保 氏(ITC-Pro東京 監事)  
ITC協会 渋谷会長、太田事務局長  
日本商工会議所 情報化推進部長 (株)カリヤック 小松 靖直 氏

15:50 講演「ITCビジネスの今後の可能性」  
企業内ITCがこれからのSIビジネス拡大のキーパーソンだ！  
一般社団法人クラウドサービス推進機構 代表理事 松島 桂樹

# H29 ミッションの成果(評価)と今後への課題

## (1)活動目的

- ・会員の交流を図り、会員相互の啓発や、ネットワークを構築する。

## (2)成果①

### ①交流の活発化

2017年度も、勉強会、交流会や見学会という形で、会員同士、さらにイースト東京非会員のITCとも交流する場と機会を提供することができた。

- ・勉強会 : 計3回(全て協会後援)、延べ30名参加。  
1回あたり、募集25名に対し平均10名(前年比 7名減)の参加。
- ・交流会 : 計3回、延べ28名のITCが参加。  
1回あたり、平均9名(前年比 8名減)が参加。

受講者に対するアンケート結果は毎回好評。

- ・勉強会 : ためになった、参考になった、～が理解できた 等

交流会の会費(1000円)を勉強会とセットで徴収としているため、途中退席者が少い。ノーショウ(突然キャンセル)による予算見込みブレは課題。

# H29 ミッションの成果(評価)と今後への課題

## (2)成果②

### ②分科会2メンバの交流

その中でメンバ内を中心とした自主勉強会を実施。興味あるテーマを持ち寄って交流をはかった。テーマを自由に設定できることから活発な議論をする場になっている。

### ③見学会の開催

今年度は2回実施する事が出来た。新たな発見も多かった。

## (3)今後への課題

①企画・運営へのノウハウ蓄積されているが、ノウハウの可視化と形式知化によるメンバの負担感の軽減が必要。

②見学会に対するイースト会員の集客が課題。特に、予約必要施設の場合は見込みが立たない事から、今後の検討が必要。

③会員同士の交流の中から、形に見える成果の輩出が課題。継続した検討が必要。



## **5. 分科会3活動報告**

**ITCスキルを活かした豊かなセカンドキャリア創出**

# 8月3日に分科会3が新たに発足

- H29年活動方針に整合する形で発足

## H29年度活動方針

### 目的

- I T C協会の規定する経営課題解決のための取り組み手法などをテーマに研究活動を主に行う、「勉強会志向」の届出組織として活動する。
- I T Cイースト東京会員のスキル向上
- スキル向上や会員交流の結果としてアイデアによるI T C活動のシーズを発掘する。

### 活動

#### ★会員のスキルアップ機会の提供

- 学習ポイント取得機会の提供
- スキルアップ機会の提供
- 会員I T Cの交流機会の提供
- 新しいアイデアによるI T C活動のシーズ発掘

### 分科会とそのミッション

- 分科会 1 : 会員のスキルアップ機会創出
  - 会員のスキルアップ機会創出
  - 学習ポイント取得機会創出
- 分科会 2 : 会員交流・会員ネットワーク構築
  - 分科会 2 自主勉強会
  - 会員交流企画検討実施  
(ex.交流会、地域企業、工場、企業見学など)

- 分科会 3 : I T C活動のシーズ発掘
  - 意見交換会（ワークショップ）実施
  - 外部コミュニティとの交流
  - スキル発揮の機会創出

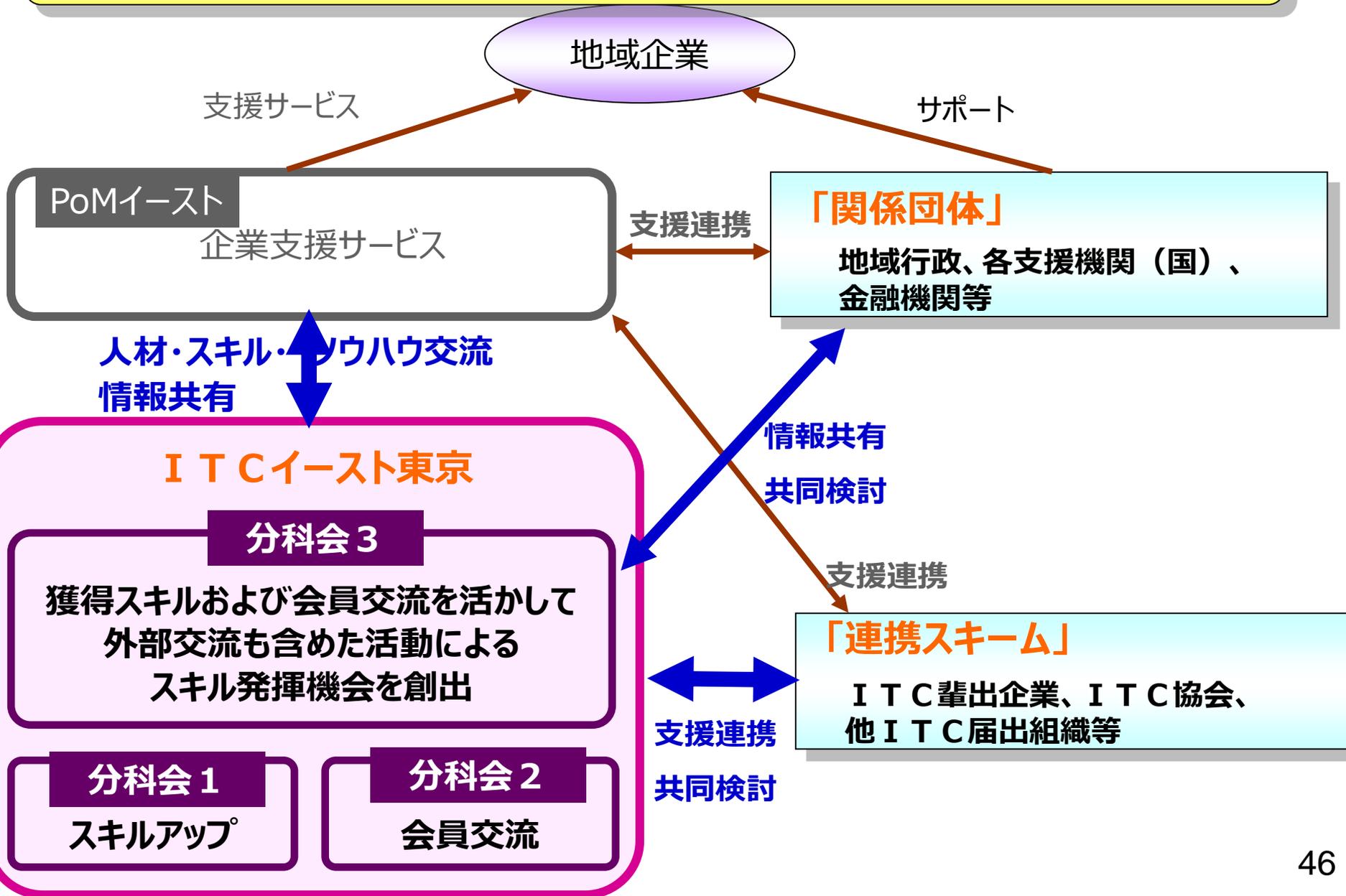
新規

# 分科会3のテーマと活動内容

- テーマ:ITCスキルを活かした豊かなセカンドキャリア創出
- 目的
  - 人生100年・定年後35年の時代を迎え、
  - 企業内ITCが
  - 退職後にITCスキルを活かして、
  - より豊かな人生を全うするために
  - 相互に情報共有を行いながら
  - 自らのセカンドキャリアの道筋を見出すための
  - 場を提供する
- 活動方法
  - Facebookでの情報交換(ゆる~いつながり)
  - 分科会3メンバによる意見交換会(ワークショップ)開催
  - 同様の課題認識を持つ他コミュニティとの交流会
  - 会員交流からの新たな活動提案

The Facebook logo, consisting of the word "facebook" in white lowercase letters on a blue rectangular background.

# (新) ITCイースト東京活動概要図 ~after 分科会3



# 分科会3活動状況



6/28 (水) 理事会で分科会3の立ち上げを承認

7/05 (水) 会員メーリングリストにて参加者募集

## 1 3名より参加表明

7/27 (木) ITコーディネータ協会機関誌「架け橋」取材対応

8/03 (木) 初顔合せ&キックオフ @日本橋 四川料理 川府

8/27 (月) フェイスブックグループ「**黄金の15年**」開設

9/04 (月) ITコーディネータ協会機関誌「架け橋」22号に掲載されました！

## テーマ「**企業内ITCの関心が高いセカンドキャリアの道を模索**」

9/07 (木) 連携企画「スマート・エイジングゼミナール」@デンソーに参加

10/19 (木) 第二回ミーティング

11/06 (月) 平成29年度 第二回ITC向けセミナーで講演



激辛の四川風大海老炒めを着に「カンパ〜イ!!!」

## 4 企業内ITCの関心が高いセカンドキャリアの道を模索

## -江東区・NECソリューションイノベータ株式会社-

上流工程に関する業務は  
ITCの資格が有用

NECソリューションイノベータ株式会社は、NECの関連会社としてシステムインテグレーション事業、サービス事業、基盤ソフトウェア開発事業、そして機器販売などを手がける、

ネットワークと書いてあると、安心して相談できるというイメージをお客様に持ってもらえます」と語る。

そして、毎年更新することによって、場面があるいると変わっても対応できるスキルを持っているため、自信にもつながっている。特に営業系の業務に有効な資格だと森内氏は言う。

ITC イースト東京の会員数は約360名で、NECソリューションイノベータのITコーディネータ約330名が全員加入している。

主な活動としては、江東区を中心とした中小企業の支援と、会員のスキルを磨く勉強会の開催などがあるが、現在は中小企業の支援に関して

のキャリアをどう歩んでいるかを研究するのが目的。高齢化社会になって、企業内のITコーディネータの間でもセカンドキャリアへの関心が高まっている。そして、60から75歳までの「黄金の15年」をどう生きていくのかが大きな課題になっている。

分科会3のリーダーを務める大塚俊一氏は「セカンドキャリアとITコーディネータということで考えたときに、会社を辞めたときに考えたのでは遅い。辞める前に考える必要がある。それがこの分会会の活動の狙いです」



はできなかった。また、任意団体だと責任の所在があいまい見えてしまうのも大きなネックとなっていた。そこ

企業といかに関わるかということも大きな課題になっている」と大塚氏は語る。企業にいううちにそのスキームを作

## 分科会3活動が「架け橋」にて紹介されました！

## 「セカンドキャリアを生かせば地方の活性化にもつながる」

術者試験などのIT関連の資格を有していて、ある程度キャリアを積んでいる社員。詳細は社内の推奨資格のガイドラインに記されている。

ITコーディネータの資格について森内正美氏は「名刺にITコーディネ

ータだ」と書いてあると、安心して相談できるというイメージをお客様に持ってもらえます」と語る。そして、毎年更新することによって、場面があるいると変わっても対応できるスキルを持っているため、自信にもつながっている。特に営業系の業務に有効な資格だと森内氏は言う。

交流会」という形で開催している。

そして、「分科会3」ではセカンドキャリアの研究を行っている。この分会会は発足したばかりで、8月に第一回の会合が開催された。

分科会3の目的としては、定年後

退社したらスキルはあっても、一人では仕事ができなくなる。この活動が本格化したら、興味を持ってくれる人は増えていくと思う（大塚氏）。

企業を退社したITCの  
「止まり木」のような組織

一方で、中小企業向けの支援という点で注目したいのが一般社団法人「経営パートナーズ・イースト東京」(PoM イースト東京)の活動だ。

PoM イースト東京は、ITC イースト東京の分科会から独立する形で2016年6月設立された。

ITC イースト東京の活動目的の1つに企業の支援があったが、任意団体のためなかなか仕事を受注すること

NECソリューションイノベータのOBで現在は副代表を務める岡野勝俊氏は、「企業を退職して独立したITコーディネータの、「止まり木」のような存在にしたい」と語る。

セカンドキャリアを生かせば  
地方の活性化にもつながる

このITC イースト東京とPoM イースト東京の動きのように、今後は企業内ITコーディネータのセカンドキャリアについては、ますます関心が高くなっていくだろう。

「個人のスキルだけでは限界があります。やはり、組織の力が必要。一方で、ITコーディネータが徒労を組んでも限界がある。それには既存の大

が定期的に業務提携すれば、地方の活性化にも役立つと言う。

岡野氏は「今後は中小企業のIT支援を、組織として実践していきたい。そして、メンバーを増やし、そのスキルもさらに高めていきたい」と将来の抱負を話す。そして、企業を卒業したあとも、新しい仕事ができるんだという実感を持ってもらえるような組織にしたいと言う。

企業内のITコーディネータにとっては、この2つの組織の動きがロールモデルになるのかもしれない。

## 企業概要

NECソリューションイノベータ株式会社  
東京都江東区新木場1-18-7  
<http://www.nec-solutioninnovators.co.jp/>



NECソリューションイノベータ イノベーション戦略本部  
主席プロフェッショナル  
大塚俊一氏 (ITCイースト東京 理事)



NECソリューションイノベータ エンタープライズ企画本部  
事業開発・推進グループ 主席プロフェッショナル  
森内正美氏 (ITCイースト東京 会長)



一般社団法人 経営パートナーズ・イースト東京  
副代表幹事 岡野勝俊氏

# スマート・エイジングゼミナール開催 (2017/9/7)

- 「キャリア研究からみたミドルシニアのセカンドライフ」と題したスピーチのあと、ワークショップを開催。参加者は50～59歳の大企業社員29名。参加者の満足度は80%以上。



趣旨説明



みなさん真剣です

**スマート・エイジング  
ゼミナール VOL.0**

60歳までに考え、決めたいこと  
～見つけようあなたのセカンドライフ～

会社をリタイヤしたら何を？ 定年の準備は50代から始まっています。社内の定年準備セミナーではピンとこなかった人も、社外の活動が気になりながら積極的には行動していない人も、自分のこれまでの人生を振り返りながら、これからやりたいことをもう一度考えてみませんか？

話題提供： 鬼沢裕子様  
株式会社ベネッセシニアサポート 法人事業部 部長  
「キャリア研究からみたミドルシニアのセカンドライフ」

**定員30名 / 参加無料**

日時：9月7日（木） 18:30～20:30  
会場：デンソー東京支社 イベントホール“集”  
東京都中央区日本橋2丁目7番1号 東京日本橋タワー15階

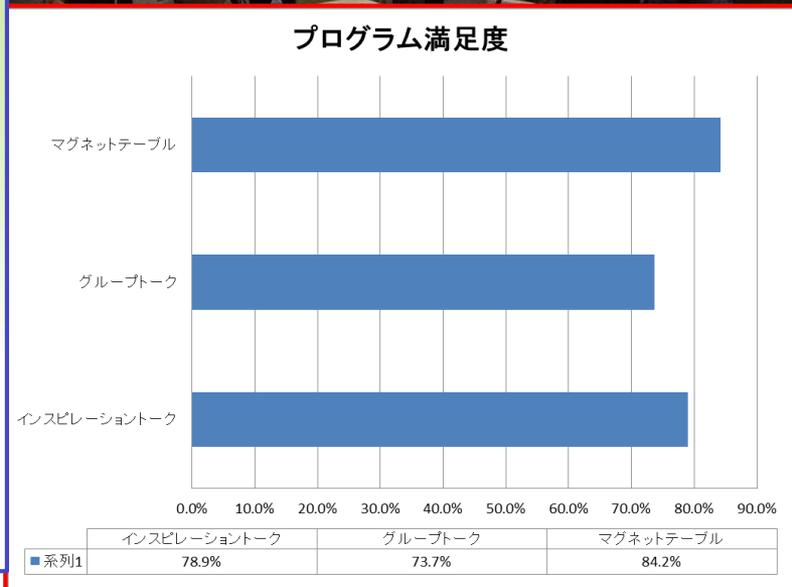
対象者：都内にお勤めの50-59歳の会社員

申込方法：アクティブシニア分科会メンバー またはお問い合わせ先までお知らせください。  
※事前入場登録が必要です

主催：アクティブシニア分科会（東北大学スマート・エイジング・カレッジ東京 有志）  
お問い合わせ：Yokota-T3@mail.dnp.co.jp



マグネットテーブルで盛り上がる参加者



# ミートアップ Vol.1 (2018/2/7開催)

- テーマ: Another Sky
- ~あの時やりたかった夢、憧れていたもう一人の自分をセカンドキャリアに~
- 「セカンドキャリア」
- 退職後の次の仕事・職業と捉えることが多いですが、
- 昔、思い描いていた夢、憧れていた姿を今一度思い出し、
- 見つめ直すことを通じて、
- もしかしていたら存在していたかもしれない、
- “セカンドキャリア”を考えてみませんか？
- まだまだこれから。やりたいこと・活かせることもたくさんあるはず。
- 様々な人たちと熱く語り合いながら会社人生を顧み、
- 次の目標をセットするきっかけの場を創出します。
- 異業種の方と交流する場としても、ご活用いただければと思います。



# ミートアップ Vol.2 (2018/3/27開催)

## 情熱大陸

～あなたを突き動かす情熱とは？～

起業する若者、「安定」とも限らないベンチャー企業で働く若者が増えている。  
彼・彼女らはなぜそこで働くのか。  
その仕事そのものに対する想いや理由かもしれないし、  
業務内容に捉われず外に向いている熱い想いだけだったかもしれない。

皆さんはどうでしょう？

自分は何を実現したかったのか、何をやりたかったのか。  
今なら何ができて、何を伝えられるのだろうか。

やりたかったことや、これから活かしたいことがたくさんあるはず。

若者たちと熱く語り合いながらこれまで働いてきた時間を顧み、  
次の目標を見出すきっかけの場を創出します。

**今その仕事をしている理由が  
きっとある。**

**その仕事を始めた時に抱いていた  
想いや信念がきっとある。**

### ■日時

2018年3月27日（火） 19：30～21：00予定

### ■場所

amidus株式会社

〒106-0032

東京都港区六本木7-4-8ウインドビル3F

### ■持ち物

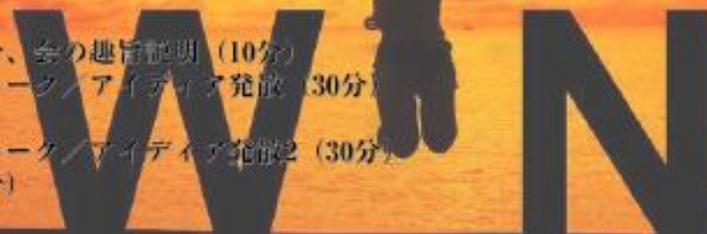
特にございませんが、お名刺はお持ちいただけるといいかと思います。  
(筆記用具はこちらでご用意いたします)

### ■想定参加者数

8名～12名程度

### ■プログラム

- 1：主催者紹介、会の趣旨説明 (10分)
- 2：テーブルトーク/アイデア発表 (30分)  
(休憩)
- 3：テーブルトーク/アイデア発表2 (30分)
- 4：発表 (20分)





## 6. 関係団体連携 ITCネットワーク強化

# 関係団体連携活動

## ★会長を中心に連携実施

7/22(土) **21世紀ITCクラブセミナー**[参加]

“情報セキュリティマネジメントとは”

7/27(木) **ITMS (ITマネジメント・サポート協同組合) セミナー**

[招待参加]

“顧客のニーズを掴め！“攻めのIT活用”で競争力強化を実現

8/1(火)、8/24(木) **ITCA イノベーション研修販促会議** [参加]

8/26(土) **ITC2005勉強会**[参加]

“ハイモーダルIT戦略と次世代リスクマネジメント”

9/6(水) **VCPC バリューチェーンプロセス協議会** [面談]

“ビジネスアナリシス方法論GUTSY-4”適用について

9/16(土) **21世紀ITCクラブ主催教育**[講演]

“働き方改革について”

# ITCイースト東京団体連携活動実績

## \* 面談／アクセス内容

VCPC バリューチェーンプロセス協議会 理事長 渡辺和宣 さん

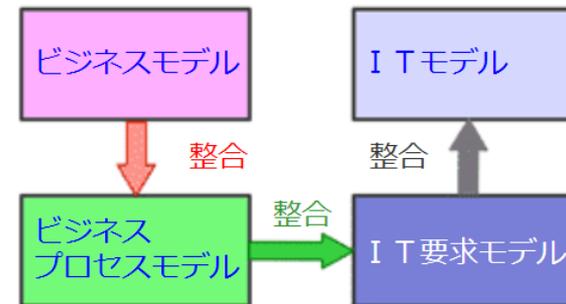
## 9/6 ビジネスアナリシス方法論GUTSY-4と 業務参照モデルのSierでの活用について討議



### 1.1.2 戦略からITまでの4つのモデルの整合

(1) 各モデルで定義された内容が整合性が取れていることが必須

- **ビジネスモデル：**  
顧客に価値を与える製品・サービスを開発・提供する仕組み
- **ビジネスプロセスモデル：**  
ビジネスモデルを具体化し実現するためのビジネスプロセス（含むビジネスルール） ビジネスプロセスとは ビジネスルールとは
- **ITへの要求モデル（IT要求モデル）：**  
戦略やビジネスプロセスからITへの要求
- **ITモデル：**  
ITシステム（IT基盤、アプリケーション、情報・データ）



4つのモデルが整合性を持って連携することで、事業戦略を最終的にビジネスプロセスとITに落とし込むことができます。そうでなければ、戦略をITに反映できません。

# 関係団体連携活動

## ★分科会2リーダーのみで連携実施

9/17(日) **一般社団法人ITC-Pro東京 設立発表会参加**

●一般社団法人ITC-Pro東京設立発表会にITCイースト東京メンバが参加

日時 9/17(日)15:00~16:50

[ちよだプラットフォームスクエア5階 会議室504-505]

### 内容

15:00 会長挨拶および今後の事業戦略

ITC-Pro東京代表理事兼会長 阿部 満さん

15:30 来賓ご挨拶

(一社)クラウドサービス推進機構 代表理事 松島 桂樹 氏

(株)リックテレコム 石原 氏(ITC向け雑誌「COMPAS」編集者)

大久保公認会計事務所 大久保 氏(ITC-Pro東京 監事)

ITC協会 澁谷会長、太田事務局長

日本商工会議所 情報化推進部長 (株)カリヤック 小松 靖直 氏

15:50 講演「ITCビジネスの今後の可能性」

企業内ITCがこれからのSIビジネス拡大のキーパーソンだ！

一般社団法人クラウドサービス推進機構 代表理事 松島 桂樹さん

## 7. まとめ

## 最後に

### <成果>

- H29年度も前年に引き続き分科会形式での活動が実質継続。
- ITC向けセミナーを通し、会員ITCのみならず、非会員ITCにとっても有効な知識・情報習得の場を維持(非会員ITC受講者数増)。
- 会員、ITC同士の交流の場(勉強会 & 交流会)の参加者も増え、好評。
- 会員ITCの有意義な継続学習の場の維持と収支のバランスが改善。
- 会員数が増加。

2017年3月9日時点 363名 → 2018年4月9日時点 414名

### <課題>

- 関係機関と連携した地域企業へのIT経営啓発活動拡大の為に対応できる実質的活動メンバの拡大。
- 会員、ITC同士の交流のさらなる活性化、およびそこからの新たな展開。

以上